首都圏産業活性化協会 NEWSLETTER

つなぐWa

2022年8月発行第29号
一般社団法人首都圏産業活性化協会

2022.8 August
No.29

（株）ユニテックス本社（東京都町田市）

展示スペース

本社受付エリア

セミナー・プレゼンテーションスペース

株式会社ユニテックスは1990年10月に設立。東京都町田市に本社、神奈川県相模原市に２拠点事業所を構えるデータストレージメーカー。2021年4月先代より小杉社長に事業承継され、2022年1月には情報発信、コミュニケーション向上、ブランド力強化をするため本社をリノベーションされました。「Z世代を意識した製品づくり」など先進的な取り組みをされている小杉恵美社長にお話をお伺い致しました。小杉恵美社長には今年6月より当協会の理事に就任頂いております。

UNITEX

株式会社ユニテックス		代表取締役社長　小杉 恵美	
本社所在地	〒194-0021 東京都町田市中町二丁目2番4号 ユニテックスビル		
従業員	75名	創業	1990年10月
ホームページ	https://www.unitex.co.jp/		

❖ TOPICS ❖

・**会員企業　ご紹介** ――――――――――――――――――――― P１～P２
株式会社ユニテックス様小杉社長インタビュー
・**開催したイベントに関する報告** ――――――――――――――――― P３～P６
協会が開催・後援・参加したイベントやセミナーの報告
・**今後開催予定のイベント・セミナーのお知らせ** ――――――――――― P７～P９
協会が主催、または参加するイベントやセミナーについてお知らせ
・**連携協定締結のお知らせ** ――――――――――― ――――――――― P１０
さがみはら産業創造センター(略称:SIC）様との連携協定締結のお知らせ
・**新規会員企業のご紹介・協会からのお知らせ・広告** ――――――――― P１１～P１４
新規ご入会された企業・団体・個人会員（コーディネーター）ご紹介・広告

株式会社ユニテックス
代表取締役 **小杉 恵美 様**

◆相互互換と言う概念がない時代にオープン化を実現する会社を設立◆

代表取締役 小杉恵美 様

コンピューターがホストコンピューターからPCへの移行され始めた時期、コンピューター関連の各メーカーは、各種OS、独自のインターフェースや規格で開発されたものを販売しており、他社との連携や接続など考えられていない設計となっていました。特に「文字コード」についてはメーカー独自で開発されたものが搭載され互換性はありませんでした。今となっては様々な機器と繋がることが普通となりましたが、当時オープン化と言う概念がなかった時代に「今後は色々なOSや機器につながるデバイスドライバが必要になる」と言う思いから、先代社長と技術者2名、マンションの一室でユニテックスは設立されました。

設立当初は大手サーバーメーカーの技術責任者の方々も巻き込んでデバイスドライバーの設計構想などについて相当議論して製品化したようです。

また当時開発した文字コードのクロス変換については現在も国内の業界アンカーとして、最新OSで動作保証ソフトウェアをご提供しており、延べ数千ライセンス稼働しております。

設立当初から「世の中にない技術を創造・製品化し、信頼・期待される企業を目指していく」ということを理念とし、それは現在も引き継がれております。

社名の「ユニテックス」は、「ユニークなテクノロジー、UNIXテクノロジー」から名付けられました。

◆ニッチトップで高付加価値製品を提供できる企業であること◆

当社の強み・差別化要因のひとつは、ソフトウェアとハードウェアの両方を自社内で開発し、販売までの製販一貫体制を構築しソリューション提供させていただいている点かと思います。ハードウェア寄りのエンジニアも多く在籍しているので各レイヤー毎にソフトウェアの役割など捉え対応することができます。また併せて環境問題への取り組みについても製品開発の過程で考慮しております。当社製品の大容量テープストレージはDX化や作業の効率化、データ管理の人的負担の削減などSDGsに貢献できる製品であると考えております。

またもう一つとしては、当社では単に「バックアップは全てテープストレージに置き換えましょう」というクラウドでのバックアップを否定するのではなく、データがどこにバックアップされるが最適なのか（クラウド・NAS・テープメディア・・・など）の階層型ソリューションを意識しております。データは企業により様々な種類やサイズなどがあり、より企業に適したデータのバックアップをご支援させていただいている点も強みかと思います。

高速LTOテープ装置(USB接続モデル)
＊USB接続モデルは
世界唯一当社のみ提供

◆今後の展開　～Z世代を意識した製品開発～◆

現在提供しているストレージ機器などは、サーバやPCでの操作が前提で開発されていますが、今後はスマートフォンやタブレットで操作ができ、物理的にはコードレス化を進めていきたいと思っております。これからの製品開発においてはビジネスを牽引していくZ世代を意識した（BtoCに近づけるような）製品開発が重要になると思っています。

また、ノーコード化にも取り組んでいこうと考えています。インターフェース等お客さまが意識せずシームレスな環境とソリューションをご提供していきたいと思っております。
もちろん、創業以来のセキュア環境でのソリューション技術も高めて参ります。

あと、省エネ対応に関して製品開発をすすめていきたいと考えております。スピードが求められない時間帯（例えば夜間の時間帯を利用してバックアップするなど）の稼働には電力消費を抑えるようなストレージ開発なども取り組んでいきたいと思っています

DX対応光メディア
自動マイグレーションシステム

◆本社のリノベーションについて◆

今回のコロナ禍をきっかけに、働き方やグローバル展開のあり方も大きく変わることを想定しており、ブランド力も上げていきたいとの思いから本社のリノベーションを行いました。

たとえ町田という立地であってもお客さまが製品を見に来て良かったと思っていただけるような場所、そしてオンラインでの商談やプレゼンテーションができる空間、ポスターやサイネージを利用したショールーム・スペースが新たに生まれました。

また、これからのビジネス展開に必要不可欠な「連携」を重視した、同業種、異業種、各種団体の皆様とも交流できる場所(対話などもできるカウンター)もご用意しました。

アフターコロナ、ウィズコロナの時代だからこそ、貴重なフィジカルでの時間に製品をご理解いただけるよう社員一丸となって対応して参ります。

当社に興味をお持ちいただきましたら、ぜひお気軽にご連絡ください。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

■第66回 新都心イブニングサロン 「ものづくり×事業承継」

新都心イブニングサロンは、技術にプライドを持つ企業家・大学教員にプレゼンを行っていただき、そのプレゼンを聴いた意欲的企業家達との「商談」をマッチングすることを目指しています。プレゼンする人も聴く側も“Japan-tech Pride”を理解し、参加者が力を合わせて場の価値を高めていくことをコンセプトとしています。

[開催日時] 2022年7月8日（金）17:30～
[実施方法] オンデマンド配信
＊しばらくの間、配信をしておりますので下記URLよりご視聴ください。
[視聴URL] https://www.tamaweb.or.jp/archives/5239
[内　　容] 1. 日本ベンチャー学会、関西ベンチャー学会
イブニングサロン・ネットワーク　野長瀬 裕二 世話人
2. 株式会社マイスター　代表取締役社長　髙井　糧　氏
「技術提案と加工課題へのアプローチ」
3. 株式会社鬼塚硝子　代表取締役社長　鬼塚　睦子　氏
「当社のコア技術と事業承継」
4. 株式会社東洋ボデー　代表取締役社長　中条　充啓　氏
「当社のニッチトップ戦略と技術革新」
[主　　催] 埼玉県、特定非営利活動法人新都心イノベーションパートナーズ
[後　　援] 日本ベンチャー学会
[協力・制作] (一社)首都圏産業活性化協会

■はむらイブニングサロン

羽村市受託事業

「はむらイブニングサロン」は、技術にプライドを持つ企業家・大学教員がプレゼンを行い、プレゼンを聴いた意欲的企業家達とのマッチングを目指した異業種交流会です。

第29回 開催報告 「情報通信技術の発展に潜むサイバーリスク」

第29回は「情報通信技術の発展に潜むサイバーリスク」というテーマにて開催いたしました。
混迷する世界情勢やWithコロナに対応した働き方を狙って、中小企業の経済安全保障を脅かす手法が急増しており、中小企業がどのように対策すべきかについて事例を交えながらお話し頂きました。

[開催日時] 2022年6月16日（月） 16:00-17:30
[参加者数] 24名
[実施方法] オンライン会議システムZoom
[内　　容] 1.警視庁福生警察署　警備課
課長代理　伊東　慎次　氏
「経済安全保障を脅かす技術情報等の流出防止について」
2.ユニテックス株式会社
代表取締役　小杉　恵美　氏
「サイバー攻撃に備えるデータ保存」

第30回 開催報告 「DXをより身近に！」～中小製造業が取り組むIoT事例

第30回は「DX（デジタルトランスフォーメーション）をより身近に！～中小製造業が取り組むIoT事例～」というテーマで開催いたしました。羽村市内で精密金型及び精密小物プレス加工を営む杉並電機㈱をスピーカーにお迎えし、自社でも取り組むスモールスタートで出来るIoT事例についてお話を頂きました。また地域中小企業のDX促進のために首都圏産業活性化協会が取り組む支援事業についてご説明させて頂きました。

[開催日時] 2022年7月14日（木） 16:00-17:30
[参加者数] 46名
[実施方法] オンライン会議システムZoom
[内　　容] 1.杉並電機株式会社
取締役社長　福田　礼彦　氏
「IoTはこわくない！」
2.一般社団法人 首都圏産業活性化協会
プロジェクトリーダー　佐藤　隆洋　氏
「R4年度地域DX促進事業のご紹介」（経産省　地域新成長産業創出促進事業）

■つなぐWaSession

後援：株式会社 さがみはら産業創造センター（SIC）
地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）

つなぐWa Sessionは、会員が定期的に集まることで知り合いや仲間を増やし、相互研鑽できるような場となり、協会活動への積極的な参加や期待を高めることを狙いとし、開催にあたっては、企業経営や地域経済、時事問題等に関するテーマを設定し、企業経営者の方や専門分野をお持ちの方にスピーチ(講演・セミナーではない形式)して頂き、質疑応答や意見交換、ブレイクタイムなどを通し会員間交流を広げ頂くことを目的とし開催しております。
「つなぐWaSession」の「Wa」は＝「輪・和・話」を意味しています。

第31回 開催報告　「企業が身近に取り組める国際交流」

第31回は「企業が身近に取り組める国際交流」と題して企画いたしました。今後、我が国は、出生率の低下に伴い、少子高齢化と生産年齢人口の低下はますます進み、このままだと国内の市場規模は縮小していく傾向にあります。その一方で、世界に目を向ければ、ASEAN諸国をはじめとする新興国では、若者人口も多く、これからの市場拡大に期待が寄せられております。
一般論で理解されていると思いますが、具体的な一歩を踏み出せないでいる企業の方に対し、ビジネスの最前線、学術機関、人材交流といった立場の方々から、身近にできるアクションの事例について、ご紹介いただきました。

[開催日時] 2022年6月24日(金)16:00～17:30
[実施方法] リアル/オンライン会議システムZoomのハイブリッド開催
[参加者数] 34名
[内　　容] 1.株式会社ワールドビジネスアソシエイツ　理事　中小企業診断士　酒向　敦　氏
「日本企業のASEANビジネス展開により見えてきた“成功の秘訣”」
2.東京農工大学　グローバル教学院　准教授　横森　佳世　氏
「政府機関や教育機関の立場からみた国際交流のメリット」
3.一般社団法人NAP　代表理事　田口　芳弘　氏
「ミャンマーの若者が、これから日本に必要とされる理由」

第32回 開催報告　「SDGsと企業経営」

SDGs（Sustainable Development Goals）は、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標で、日本においても企業や団体、学校など取組みが進んできている。しかし、この取り組みによってどのような変化が起き、どのようか効果があるのか、特に企業においては組織としての具体的な取り組み方やビジネスとどのようにつながるのかなどが見えていない部分も多くある。
第32回は、SDGsやフェアトレードに実際に取り組まれ、企業の成長と社会貢献を両立されている事例や、環境問題をはじめとする人材育成の方法などについてご紹介頂きました。

[開催日時] 2022年7月22日(金)16:00～18:00
[実施方法] オンライン会議システムZoom
[参加者数] 24名
[内　　容] 1.株式会社弘久社　代表取締役社長　米田　隆郎 氏
「中小企業が成長するSDGs ～CSVでSDGsを達成～」
2.ホットマン株式会社　代表取締役社長　坂本 将之 氏
「SDGsとフェアトレード取組み事例」
3.東京海上日動火災保険株式会社
西東京支店　立川支社　副主任　竹内 小百合 氏
「脱炭素・GXの人材育成　BUDDY＋の活用事例」
4.株式会社角川アスキー総合研究所
異能Vation事務局　大久保 氏
【事業紹介】(仮題)「総務省事業　異能Vation事業のご説明」

■第3回カーボンニュートラル研究会 基調講演

「企業の責務と支援策について」

2020年10月に、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「カーボンニュートラル」を目指すことを宣言しました。それに伴い、当協会では本年度より「カーボンニュートラル研究会」を発足し、脱炭素社会を目指した取組をスタートいたしました。

第3回目は資源エネルギー庁の藤森慎太郎氏をスピーカーとしてお招きし、最近のトピックスをお話頂きました。「足元ではどういった動きがあり、企業の皆様にはどういった対応が求められているのか」「必要な支援策や現場のニーズは何なのか」「それに対して政府が支援できることって何なのか」などについて参加者の皆様と意見交換も行いました。

また、会員企業の久保井塗装（株）窪井社長より、工業塗装業界におけるカーボンニュートラル及び廃棄物ゼロへの自主的アクションについて、具体的な取り組みについて事例発表頂きました。
久保井塗装様はこのたび、経産省・R4年度「Go-Tech(旧サポイン)事業」にも採択されました。

[開催日時] 2022年7月20日(水)16:00～
[実施方法] オンライン会議システムZoom
[参加者数] 43名
[内　　容] 1.開会挨拶
首都圏産業活性化協会が取組むカーボンニュートラル研究会のご紹介
2.基調講演・意見交換
資源エネルギー庁　長官官房　総務課　需給政策室/調査広報室
総括係長　藤森　慎太郎　氏
「企業の責務と支援策について」
3.会員企業による事例紹介・トピックス
久保井塗装株式会社　代表取締役　窪井　要　氏
「工業塗装業界におけるカーボンニュートラル及び廃棄物ゼロへの自主的アクション」
・一般社団法人 首都圏活性化協会（TAMA協会）理事
・一般社団法人 日本塗装技術協会（JCOT）副会長
4.事務局からのご案内
首都圏産業活性化協会が取組むカーボンニュートラル研究会のご紹介
経産省R4年度 中小企業知的財産活動支援事業における
「首都圏西部地域におけるカーボンニュートラルを事業機会とする中小企業の知財戦略支援体制の構築」

■中堅社員研修　「製造現場でマネージャーを目指す」

技術経営大学

首都圏産業活性化協会の「技術経営大学シリーズ」である中堅社員研修を実施いたしました。

[開催日時] 2022年6月28日(火)～29日（水）：両日9:30～17:00
[実施方法] 八王子市生涯学習センター（クリエイトホール）11F　第6学習室（東京都八王子市東町5-6）
[参加者数] 9名(4社)
[対　　象] 製造業及びものづくり関連企業における幹部候補の方
[料　　金] 一般　77,000円（税込）／名　　会員　55,000円（税込）／名
[講　　師]

（一社）首都圏産業活性化協会　コーディネーター　横山　勝治　氏
技術士(機械部門)／ものづくりインストラクター(東京大学経営研究センター修了)
大手電機メーカの研究開発部門に所属し、大学、企業との共同研究や新製品の開発を25年。パワー半導体、太陽電池などのハイテク分野の生産設備開発を10年。いずれも開発プロジェクトリーダーを担当。現在は首都圏産業活性化協会のコーディネーターとして産学連携事業、製造業の若手中堅技術者教育、中小企業の生産性向上や品質改善等のコンサルティングにも取組を広げる。

（一社）首都圏産業活性化協会　コーディネーター　本木　和子　氏
ODCatalyst代表 / 国家資格キャリアコンサルタント / JCDA認定 キャリア・デベロップメント・アドバイザー/産業カウンセラー / DiSC®認 定トレーナー / JAVADA（中央職業能力開発協会）キャリア・シフトチェンジワークショップ インストラクター / 東京コーチング協会認定アソシエイトコーチ（TCAAC）人材育成や組織作りのお悩みや課題に対して、経営者・事業部門リーダー・人事責任者等へのコーチングやコンサルテーション。ニーズに沿ったテイラーメードの研修（テーマ：リーダーシップ向上、職場の人間関係、コミュニケーション、女性活躍推進＆リーダー育成、1 on 1など管理職の部下指導、キャリア開発、異文化対応等）。組織のニーズに合わせて柔軟な対応が可能。

■TAMA協会アイディアコンテスト2022(総務省事業 異能Vationプログラム連携企画)

首都圏産業活性化協会では総務省「異能Vationプログラム」と連携し、TAMA協会アイディアコンテストを実施いたしました。本企画は、コロナ禍において地域を元気に！人生を豊かに！することを目的に皆さまからアイディアを募集いたしました。

［募集期間］ 2022年6月20日（月）～8月15日（月）
［募集内容］ ・保有している「技術・知識・情報・ノウハウ」を基にした革新的なアイディア
・ふとトイレやお風呂でひらめいた笑えるアイディア
・地球規模でインパクトを与えるような突拍子もないアイディア　などなど！
［募集資格］ どなたでもお気軽にご応募ください。また自薦・他薦は問いません。
［選考基準］ 首都圏産業活性化協会「アイディアコンテストプロジェクトチーム」による厳正な審査により決定いたします。（2022年10月予定）
［表　　彰］ 特設ページ内で表彰します。興味深いアイディアは、製品化・サービス化に向けたプロジェクトチームを立上げ、商品化に向けた企業、大学、各機関の探索や産学官金連携によるイノベーション創出支援、ビジネス化のための支援など実施いたします。

※「異能(inno)vationプログラム」とは…
総務省が平成26年より実施している、ICT分野において、破壊的な地球規模の価値創造を生み出すために、大いなる可能性がある奇想天外でアンビシャスなICT技術開発課題に失敗をおそれず挑戦する人を支援するプログラムです。一般社団法人首都圏産業活性化協会は「異能vationネットワーク拠点」に参加しています。

■「経済安全保障と警察の取組について」セミナー

企業、研究機関等が保有する高度な技術情報等は、諸外国の情報収集活動の対象となっています。デジタル化が急速に進む中で、諸外国による技術獲得動向の一層の活発化が懸念されます。
警視庁八王子警察署より技術流出事例や流出防止に関する取り組みについてお話し頂きました。

[開催日時] 2022年6月30日（木） 14:00-15:00
[参加者数] 37名
[実施方法] 会場／オンラインZoom　のハイブリット形式
[会　　場] 八王子市生涯学習センター（クリエイトホール）第１学習室
（東京都八王子市東町5番6号 10F）
[テーマ] 「経済安全保障と警察の取組について」
[主　　催] 一般社団法人 首都圏産業活性化協会 （TAMA協会）
[後　　援] 八王子商工会議所
サイバーシルクロード八王子
[内　　容] 警視庁八王子警察署　警備課　警備課長代理　水野　康介　氏

■TAMAコーディネーター連絡会議

首都圏産業活性化協会にご登録頂いているTAMAコーディネーターの方々を対象に連絡会議を開催させて頂きました。令和4年度の協会の事業や実施事項、令和5年度に向けた方針や施策についてご説明させて頂き意見交換などさせて頂きました。

[開催日時] 2022年7月28日（木） ①14:30-16:00 ②16:30-18:00（会場開催）
2022年8月　3日（水）16:00-17:30（オンライン）
2022年8月10日（水）16:00-17:30（オンライン）
[実施方法] 会場／オンラインZoom
[参加者数] 30名(4回合計)
[内　　容] TAMA協会近況トピックス
・令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画
・重点プロジェクトならびにTAMAコーディネーターとの連携について
意見交換
・令和4年度下期から令和5年度に向けて取り組みたいこと

Event Seminar

今後のイベント・セミナー

皆さまの「知りたい」「聞きたい」「話したい」によるセミナー・研修・交流会を開催します。
ニーズ・テーマのご希望は事務局へご連絡ください。また皆さまの事例・講師紹介もお待ちしています。

■つなぐWa Session

つなぐWa Sessionは、会員が定期的に集まることで知り合いや仲間を増やし、相互研鑽できるような場となり、協会活動への積極的な参加や期待を高めることを狙いとし、開催にあたっては、企業経営や地域経済、時事問題等に関するテーマを設定し、企業経営者の方や専門分野をお持ちの方にスピーチ(講演・セミナーではない形式)して頂き、質疑応答や意見交換、ブレイクタイムなどを通し会員間交流を広げ頂くことを目的とし開催しております。
「つなぐWaSession」の「Wa」は＝「輪・和・話」を意味しています。

■第33回つなぐWaSession 「AI・IoTで見える化・生産性向上(仮題)」

[開催日時] 2022年9月2日（金）16:00～17:30(予定)
[　テーマ　] AI・IoTで見える化・生産性向上(仮題)
[実施方法] オンライン会議システムZoom
[後　　援] 株式会社 さがみはら産業創造センター（SIC）
地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）
[内　　容] 登壇者・発表テーマ調整中
詳細はホームページにてお知らせ致します。

■つなぐWaSession今後の開催予定日

・第34回：2022年　9月30日（金）16:00～17:30
・第34回：2022年10月28日（金）16:00～17:30

■【埼玉県主催】(8/29開催)第１回ロボティクスセミナー

埼玉県受託事業

～屋内外の移動ロボットによる社会的課題解決～

埼玉県は、交通利便性に優れた圏央鶴ヶ島ＩＣ付近に「社会的課題解決に資するロボット」開発を支援する「ＳＡＩＴＡＭＡロボティクスセンター（仮称）」の整備を進めています。
令和８年度予定のセンター開所に向け、ロボット開発関連企業及びロボット活用企業等（予定を含む）を対象としたセミナーを開催します。（今年度は全４回）

[開催日時] 2022年8月29日(月)13時30分から16時00分まで
[形　　式] 集合開催(交流会も含む)
オンデマンド動画配信（8/31（水）～9/14（水））
[会　　場] 大宮ソニックシティ906会議室
[定　　員] 70名(先着順)
[　テーマ] 屋内外の移動ロボットによる社会的課題解決
[講　　師] 経済産業省 製造産業局 産業機械課 ロボット政策室 秦野 耕一 氏
経済産業省 商務・サービスグループ 物流企画室 脇谷 恭輔 氏
東京大学 大学院 工学系研究科 総合研究機構 特任教授 永谷 圭司 氏
株式会社アトラックラボ 代表取締役 伊豆 智幸 氏
[参 加 費] 無料
[対　　象] ロボット開発関連企業等
[申込方法] 下記リンク先からお申込みください。
https://www.tamaweb.or.jp/saitama-robotics_1
[申込締切] 会 場 参 加 者 ：令和4年8月26日(金)まで
オンデマンド配信：令和4年9月14日(水)まで
【詳細はこちらから↓】
https://www.pref.saitama.lg.jp/a0812/robot_startup_saitama.html
【問合せ先】：（セミナーについて）
一般社団法人首都圏産業活性化協会
TEL：042-631-1140
E-mail：robot-ml@tamaweb.or.jp
（SAITAMAロボティクスセンター(仮称)について）
埼玉県　産業労働部　次世代産業拠点整備担当
TEL：048-830-3934(直通)
E-mail：a3760-05@pref.saitama.lg.jp

セミナーお申込み

イベントの詳細

Event Seminar

今後のイベント・セミナー

皆さまの「知りたい」「聞きたい」「話したい」によるセミナー・研修・交流会を開催します。
ニーズ・テーマのご希望は事務局へご連絡ください。また皆さまの事例・講師紹介もお待ちしています。

■第31回　はむらイブニングサロン

羽村市受託事業

「はむらイブニングサロン」は、技術にプライドを持つ企業家・大学教員がプレゼンを行い、プレゼンを聴いた意欲的企業家達とのマッチングを目指した異業種交流会です。

[開催日時]　2022年9月22日（木）　16:00-17:30
[実施方法]　オンライン会議システム（Zoom）
[　テーマ　]　調整中。詳細はホームページにてお知らせ致します。
[内　　容]　登壇者・発表テーマ調整中
　　詳細はホームページにてお知らせ致します。
[参 加 費]　無 料

■はむらイブニングサロン今後の開催予定日

・第32回　令和4年11月10日(木)16:00-17:30　（予定）
・第33回　令和5年　1月12日(木)16:00-17:30　（予定）

■カーボンニュートラルを事業機会とするフューチャーセッション

首都圏産業活性化協会では、経済産業省「令和4年度中小企業等知的財産活動支援事業費補助金（中小企業知的財産支援事業）」の採択を受け、カーボンニュートラルの推進やグリーンイノベーションを目指す中小企業を対象として、**“従来製品や従来サービスの単なる改良ではない『新たな市場の創出』”**を促進する事業を進めております。
（本事業についての説明会を8/9,16,23に開催します）
カーボンニュートラルを切り口として、自社の変革を目指す中小企業を対象に、将来のありたい姿を描き、経営デザインシートを用いて「知財の見える化」を支援して参ります。異業種交流型ワークショップを通じて、相互に学び合う場を提供し、未来を切り拓くチームイノベーションを体感していただきます。自社の技術・製品/サービス・組織の見直しを検討されている企業の方は、是非ご参加ください。

[主　　催]　一般社団法人 首都圏産業活性化協会　(TAMA協会)
[連携機関]　神奈川県、狭山市、所沢市、八王子市、羽村市、日野市、相模原市、
　　一般社団法人東京都中小企業診断士協会三多摩支部、一般財団法人知的財産研究教育財団
[日　　時]　第1回　2022年9月6日（火）10:00～17:00
　　「わたしとCN（カーボンニュートラル）」
　　「歴史と一品と自分」
　　@杜のホールはしもと（相模原市緑区橋本3-28-17　ミウィ橋本）
　　第2回　2022年10月4日（火）10:00～17:00
　　「意義ある社会課題を見出す」
　　「可能性開拓と突破アイテム」
　　@所沢市役所7階会議室（所沢市並木1-1-1）
　　第3回　2022年11月7日（月）10:00～17:00
　　「1社に絞り込み超絶良い会社にする」
　　「未来へのシグナルと事業戦略」
　　@八王子市学園都市センター（八王子市旭町9-1　八王子オクトーレ11階）
　　第4回　2022年12月6日（火）10:00～17:00@会場選定中
　　「自社のありたい姿」を明確に描く
　　※全4回のご参加が理想ですが、各回毎の参加も可能です。

[対　　象]　経営者・経営幹部・リーダー
[定　　員]　各回20人
[お申込み]　https://www.tamaweb.or.jp/archives/22478
[参 加 費]　無　　料
[講　　師]　一般社団法人首都圏産業活性化協会
　　フューチャーセッション担当ファシリテーター　赤堀　絵里奈
　　一般財団法人知的財産研究教育財団　　事業部長　　近藤　泰祐 氏
　　株式会社スコラ・コンサルト　プロセスデザイナー　内田　拓　氏
　　有限会社経営コンサルティングアソシエーション
　　取締役社長　経営コンサルタント　岡村 衡一郎 氏

Event Seminar

今後のイベント・セミナー

皆さまの「知りたい」「聞きたい」「話したい」によるセミナー・研修・交流会を開催します。
ニーズ・テーマのご希望は事務局へご連絡ください。また皆さまの事例・講師紹介もお待ちしています。

■令和4年度中小企業知的財産活動支援事業 説明会

首都圏産業活性化協会では中小企業の「稼ぐ力」の強化に向け、中小企業様の『持続的なイノベーション創出』『知財意識の普及啓発』『企業内の知財人材のスキルアップ』など、知的財産活動を推進しております。
当協会ではこの度、経済産業省「令和4年度中小企業等知的財産活動支援事業費補助金（中小企業知的財産支援事業）」の採択を受け、カーボンニュートラルの推進やグリーンイノベーションを目指す中小企業を対象として、“従来製品や従来サービスの単なる改良ではない『新たな市場の創出』”を促進する事業を進めて参ります。
・具体的には、以下3つの取り組みを行ないます。
9月6日から12月6日まで4日間にわたり、集合型研修方式で「フューチャーセッション」を実施します。
※詳しくは下記ホームページをご覧ください。
URL： https://www.tamaweb.or.jp/archives/22478
内閣府が推奨する「経営デザインシート」を活用し、知財の見える化支援を行ないます。
※「経営デザインシート」については下記ホームページをご覧ください。
URL： https://www.tamaweb.or.jp/project/r2-intellectualproperty
カーボンニュートラルに関する大学シーズ調査、知財ライセンスリストの整備を行ないます。
つきましては、事業の説明会を以下のとおり開催します。
皆様のご参加をお待ちしております。

［日　　時］ 2022年8月 9日（火）11:00～12:00
2022年8月16日（火）11:00～12:00
2022年8月23日（火）11:00～12:00
※ご都合の宜しい日時を選択してお申込みください
［開催形式］オンラインZoom形式
［主　　催］ 一般社団法人 首都圏産業活性化協会 （TAMA協会）
［対　　象］ 埼玉県、東京都、神奈川県の中小企業
［お申込み］ https://www.tamaweb.or.jp/archives/22380
［内　　容］ 一般社団法人首都圏産業活性化協会　芳賀啓一
「首都圏西部地域におけるカーボンニュートラルを事業機会とする中小企業の知財戦略支援体制の構築」

詳しくはP＊＊のチラシをご覧ください

八王子ものづくりEXPO 2022

先端技術分野や社会課題の解決に資する新製品・新サービス等を提供・研究する出展者がここに集結！

- バイヤー企業とのマッチング機会に！
- 新規事業パートナーの探索に！
- 研究・支援機関等との連携機会に！
- 新規事業開発の情報収集に！

出展募集のお知らせ

申込締切 8月31日（水）

八王子ものづくり系イベント実行委員会　事務局（八王子市産業振興部産業振興推進課）
運営事務局　日本コンベンションサービス株式会社 内　八王子ものづくり EXPO　係
電話 03-3508-1225　E-Mail info@8mono.jp
https://www.8mono.jp

Information

▶お問合せ　Tel：042-631-1140　Mail：info@tamaweb.or.jp

連携協定締結のお知らせ

この度、首都圏産業活性化協会は株式会社さがみはら産業創造センター様と連携協定を締結いたしました。

■さがみはら産業振興センター(SIC)様との連携協定について

一般社団法人首都圏産業活性化協会(略称:TAMA協会、東京都八王子市、会長 野長瀬 裕二)と株式会社さがみはら産業創造センター(略称:SIC、神奈川県相模原市、代表取締役 橋元 雅敏)は、相模原市を含む神奈川県及び首都圏・関東地域における広域な企業支援を効 果的に行うため、協定を締結いたしました。

これまでも連携を図ってまいりましたが、今回の協定締結を機に、相互に協力し、中小企業支 援を更に強化していくことで、当該地域からのイノベーションの創出を目指します。

・締結日時：　令和4年7月22日(金)午前10時00分
・場　　所：　さがみはら産業創造センター SIC-2(相模原市緑区西橋本5-4-30)
・出 席 者 ：　一般社団法人首都圏産業活性化協会
　会　長 野長瀬 裕二　氏
　副会長 稲場 純　氏
　株式会社さがみはら産業創造センター
　代表取締役 橋元 雅敏　氏

写真左側より(SIC)安藤取締役、(SIC)橋元社長、(TAMA協会)野長瀬会長、(TAMA協会)稲場副会長、(TAMA協会)芳賀事務局長

■協定について

相模原市を含む神奈川県及び首都圏・関東地域における広域な企業支援を効果的に 行うことで、中堅・中小企業等の製品開発力の強化や市場の拡大、新規創業環境の整備等により、イノベーションの創出を図ることを目的としています。

【想定される取組】

○広域連携及び産学官金連携による新技術開発・新事業創出に向けた協力 ○首都圏産業活性化協会、さがみはら産業創造センター実施事業の相互協力

○首都圏産業活性化協会が相模原エリアで活動する際の拠点となる場所の提供

○経済産業省「地域新成長産業創出促進事業費補助金(地域DX促進活動支援事 業)」の実施における連携 →首都圏産業活性化協会が代表機関として事業採択された「首都圏ものづくりDX推進コミュニティ」に構成員(11者)として、さがみはら産業創造センターが参画。

令和4年10月14日開業 URL: https://www.teaser-tamaskc.metro.tokyo.lg.jp/

東京都立多摩産業交流センター
東京たま未来メッセ

集まる地
生まれる知

運営団体	多摩産業交流センター指定管理共同企業体
住所	〒192-0046　東京都八王子市明神町三丁目19-2
電話番号	03-3508-1235
メールアドレス	tama.info@tamaskc.metro.tokyo.jp

新規会員との意見交換・面談を希望する方は、事務局へご連絡ください。

藤木国際特許事務所

『大手企業レベルの出願戦略（特許、商標等）を私が御社の知財部となりすぐに知識導入可能です、DX、ソフトウェア発明等もお気軽にご相談ください。』

所長弁理士の藤木は、３００人規模の大手特許法律事務所で様々な大手企業のため約１３年様々な知財活動をしてきました。

特許庁の特許情報プラットフォーム（JPlatPat）で代理人として検索し表示される件数は、特許５３５件他です。特許は、機械電気分野、例えば設備機器、医療機器、エアコン、ドローン、ソフトウェア、IoT、AI他様々な取扱い経験があります。

ソフトウェア、アプリ、AI、DX関連の最新技術も強みがあります。特許の他、商標も非常に重要ですが、商標がないリスクがピンとこない、ソフトウェアが特許になるか分からない等、気軽に相談できる知財のパートナーとしてお気軽にお問合せください。

【弊所打合せブース】

藤木国際特許事務所	
所在地	東京都千代田区富士見1-3-11　富士見デュープレックスB's　4F
TEL	050-1370-8521
URL	https://fujikipat.com/

新規登録　TAMAコーディネーター・個人会員のご紹介

■TAMAコーディネーター

・森山　義博（もりやま　よしひろ）消費生活アドバイザー、日本ファイナンシャルプランナー2級

得意領域：切削・研削加工の加工効率向上支援、サービスロボットの事業化支援、再エネ・新エネルギー（洋上風力発電、水素関連など）への新規参入支援など

■個人会員

・今井洋志（企業連携コーディネータ）

得意分野：新規事業企画・開発・マーケティング、営業と企業間連携メカトロニクス、医療、福祉、情報サービス分野

首都圏産業活性化協会　会員の構成（令和4年7月末現在総数499）

●営利法人：245（個人事業主、金融機関含む）
●コーディネーター：134　●団体：61　●教育機関：29　●自治体：19　●個人会員：11

■広告・PR

本誌発行にあたりご協賛頂いた企業や団体からのお知らせです

◆八王子市様　八王子ものづくりEXPO2022 出展募集

■首都圏産業活性化協会からお知らせ

協会からのご連絡、開催イベント情報

◆TAMAコーディネーターご紹介

TAMAコーディネーターとして活躍する方々を協会ホームページでご紹介しています。「こんな実績があるコーディネータさんを探索したい」「あの業界のネットワークをお持ちの方を探したい」などご希望の方は事務局までご連絡下さい。
またTAMAコーディネーターの情報は下記ホームページにて公開（情報提供頂いたコーディネーターの方）しております。

URL：https://www.tamaweb.or.jp/about/tama-cordinater

◆スマートファクトリーJapan2022に出展いたします

首都圏産業活性化協会では、経済産業省「地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域 DX 促進活動支援事業）」の採択を受け、地域DX促進事業の告知及び参加企業の募集、成果報告を実施するためスマートファクトリーJapan2022に出展いたします。

［開　催 日］2022年10月19日（水）～21日（金）
［開催時間］10:00～17:00
［会　　場］東京ビッグサイト 西ホール
［場　　所］サービスロボット・メカトロゾーン　F-53

■「つなぐWa」有料広告掲載企業の募集

会員企業の製品・サービスのPRにご活用ください

会報「つなぐWa」は、偶数月に発行し協会サイトに掲載、全会員へメールマガジンで発行の告知します。

事業紹介や商品、サービス、取組内容などのPRに有料広告をご活用ください。

申込み

・奇数月の10日までに掲載サイズを指定して、事務局へお申し込みください。

・原稿の提出は、奇数月の15日までにデータ（jpg、PDF）でご提供ください。

発行時期：原則として偶数月の中旬
発行方法：協会公式サイトにpdfとして掲載
＊メールマガジン（約800通）にて会報発行告知
*冊子での配布（約200部）

掲載枠	広告サイズ(約)	料金／回(税込)
①中　1/1	縦27cm×横19cm	55,000円
②中　1/2	縦14cm×横19cm	27,500円

2022年4月1日現在

広告に関する問合せ

一般社団法人首都圏産業活性化協会会報「つなぐWa」は、協会ホームページへの掲載し、メールマガジン等で企業・自治体・商工団体・金融機関等へご案内しています。

一般社団法人首都圏産業活性化協会

Email：info@tamaweb.or.jp
URL：https://www.tamaweb.or.jp/
〒192-0083　東京都八王子市旭町9-1　八王子スクエアビル11階
TEL：042-631-1140　FAX：042-631-1124

八王子ものづくりEXPO 2022

先端技術分野や社会課題の解決に資する新製品・新サービス等を提供・研究する出展者がここに集結！

- バイヤー企業とのマッチング機会に！
- 新規事業パートナーの探索に！
- 研究・支援機関等との連携機会に！
- 新規事業開発の情報収集に！

出展募集のお知らせ

申込締切 8月31日(水)

開催概要

名称
八王子ものづくり EXPO

会期
2022年
11月11日(金) 10:00～17:00
11月12日(土) 10:00～16:00

会場
東京たま未来メッセ
(東京都立多摩産業交流センター)

出展者
約60社・団体(予定)

主催
八王子ものづくり系イベント実行委員会、八王子市

実行委員会構成団体
八王子市 /八王子商工会議所 /公益社団法人八王子観光コンベンション協会 /一般社団法人首都圏産業活性化協会 /公益財団法人東京都中小企業振興公社 /地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

後援(予定)
経済産業省

開催目的
市内外事業者が取り組む先端技術分野や社会課題の解決に資する新製品・新サービス等を展示するほか、テーマごとのカンファレンス及びワークショップを実施し、企業間のアライアンス形成を促進し、新たなビジネスチャンスを創出することを目的とします。

八王子ものづくり系イベント実行委員会　事務局(八王子市産業振興部産業振興推進課)
運営事務局　日本コンベンションサービス株式会社 内　八王子ものづくり EXPO　係
電話 03-3508-1225　**E-Mail** info@8mono.jp
https://www.8mono.jp

出展対象

先端技術分野や社会課題の解決に資する製品・サービス等を提供・研究している団体及び研究機関等

出展カテゴリ

※カテゴリ名下の黒文字は、出展物例

「製造・技術・素材」ゾーン

表面処理、接合、加工、成型、部品、測定、分析、素材、材料、制御、ロボット、電子機器、情報・通信、ソフトウェア、AI・IoT、ドローン、バイオテクノロジー、その他産業技術・製品　等

「医療・ヘルスケア」ゾーン

ウェアラブル、データ計測、管理・分析、AI、IoT、診療・診察支援ツール、遠隔医療システム、介護見守りシステム、ロボット、創薬・試薬、ナノテク、その他医療原料 /技術 /製品 /サービス　等

「環境・エネルギー」ゾーン

省エネ、水素・燃料電池、クリーンエネルギー、スマートグリッド、バイオマス、脱炭素、環境計測、汚染防止、廃棄物処理、生分解、その他環境・エネルギー関連技術・製品　等

「社会・地域課題」ゾーン

土木・建築等の検査・診断・維持、耐震・免振等の防災・減災技術、警備ロボット、見守りシステム、防犯・監視装置、セキュリティ、スマート生産技術・飼育システム、その他地域・社会問題解決技術・製品 等

来場対象

先端技術分野 /スタートアップ製品等に関心のある、以下のような企業・団体・大学等研究機関・市民

- ☑ 設計、開発、製造、生産技術、購買、情報システム、マーケティング部門等のバイヤー
- ☑ 事業パートナーや共同開発者を探索する企業・団体・研究機関
- ☑ 金融機関やベンチャーキャピタル等、中小企業支援機関

出展までのスケジュール（予定）

○出展募集開始　7月26日（火）より本イベントホームページにて受付開始

※募集総数　約80小間。応募多数の場合は抽選となります。小間の場所は指定できません。

※複数小間の申込は最大4小間まで。

○出　展　料　**1小間　35,000円**（税込）（基礎小間 /スペース渡しともに）

ブース基礎小間の標準装備

- ◆ ブースサイズ（W2,970mm×D2,970mm×H2,700mm）
- ◆ バックパネル及びサイドパネル
- ◆ パラペット（H200～300mm）
- ◆ 出展製品ＰＲボード（W1,200mm×H300mm）※１箇所／小間
- ◆ 突き出し社名版（W420mm×H300mm程度）
- ◆ 蛍光灯 ※２灯／小間
- ◆ 受付用カウンター（W1,800mm×D900mm×H700mm）※１台／小間
- ◆ スタッキングチェア ※１脚／小間
- ◆ コンセント（100V交流単相5A）※２口×１箇所

○出展申込締切　**8月31日（水）**

○出展決定通知　9月　9日（金）

○出展料振込期限　10月31日（月）

○出展者説明会　9月20日（火）午後（八王子駅周辺）※出展者向けに専門講師セミナーを併催。（無料）

○設営 / 搬入日　11月10日（木）13:00～18:00　※構造物を作る場合、別途図面をご提出ください。

○搬　出　日　11月12日（土）16:00～20:00

○申し込み方法　右記サイトからのオンライン申込。　https://www.8mono.jp

詳細情報・出展情報などは　はちもの　EXPO　で検索！